



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月1日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名
 コード番号 9793 URL <https://www.daiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柱 秀貴
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画管理本部長 (氏名) 片瀬 秀樹 TEL 052 (611) 6322
 四半期報告書提出予定日 2021年10月8日 配当支払開始予定日 2021年10月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績（2021年3月1日～2021年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	29,041	12.2	6,829	36.8	6,904	34.3	4,318	37.7
2021年2月期第2四半期	25,873	△3.7	4,990	△8.7	5,140	△7.4	3,134	△12.0

（注）包括利益 2022年2月期第2四半期 4,863百万円（48.6％） 2021年2月期第2四半期 3,271百万円（△14.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	84.06	—
2021年2月期第2四半期	61.05	—

（注）当社は2021年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2021年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	99,143	84,351	77.8
2021年2月期	95,756	80,717	77.2

（参考）自己資本 2022年2月期第2四半期 77,176百万円 2021年2月期 73,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2022年2月期	—	28.00			
2022年2月期（予想）			—	28.00	56.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は2021年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っており、2022年2月期（予想）の期末配当金は、実質5円60銭の増配となっております。

3. 2022年2月期の連結業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,600	9.8	12,600	23.0	12,800	22.4	8,200	25.7	159.61

- （注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 連結業績予想の修正については、本日（2021年10月1日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 当社は、2021年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。2022年2月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	51,600,000株	2021年2月期	51,600,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	227,065株	2021年2月期	232,026株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	51,369,736株	2021年2月期2Q	51,346,516株

- （注）2021年9月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で、株式分割を行いました。2021年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化する中で、政府による緊急事態宣言の発出や、まん延防止等重点措置が広い範囲で断続的に適用されました。また、経済活動の制限や個人消費の低迷により、先行き不透明な状況が続きましたが、新型コロナウイルスワクチン接種が世界的に進んだことにより、一部地域では世界経済への回復期待が高まり、その影響により日本国内の鉱工業生産は、コロナショック以前に近い水準まで回復し、原油や非鉄金属といった資源価格も回復してまいりました。

こうした経済情勢下、当社グループの主力事業である工場廃液を中心とした産業廃棄物の処理業は、国内鉱工業生産の回復とともに受注量・工場稼働率は昨年夏より上昇傾向となりました。また、原油価格の上昇に伴い、リサイクル燃料の販売価格も徐々に上昇し、採算は改善され、増収増益となりました。しかし、緊急事態宣言の影響等により、メンテナンス案件等の延期や、半導体不足による自動車生産の落ち込み等、引続きコロナ前の事業環境には完全には回復できない状況が続きました。このような事業環境ではありましたが、継続的な営業活動と原価削減により、増収増益を確保し、利益面では第2四半期ベースで過去最高益を確保いたしました。

株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染処理関連事業は、引続き土壌汚染の処理単価が低迷し、採算が改善されない状況が続きましたが、営業活動に関しては前年同期とは異なり、コロナの影響はほぼ解消され、積極的な営業活動が可能となりました。その結果、大型インフラ整備関連事業の獲得や複数の工事案件の完工等、川上営業に力を入れ、売上よりも利益率重視の営業活動により利益率は上昇し、増収・増益を確保いたしました。

株式会社ダイセキMCRが手掛ける鉛リサイクル事業は、順調な生産、及び鉛価格の上昇により、採算は大きく改善し、大幅な増収増益となりました。

システム機工株式会社が手掛ける大型タンク等の洗浄事業は、引続きほぼ100%の稼働状況が続いておりますが、工事完了による売上計上時期が下期に集中することとなり、当第2四半期連結累計期間は、売上・利益ともに計画を若干下回りました。しかしながら、受注状況は順調であり、通期での計画達成は問題ない状況です。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高29,041百万円（前年同四半期比12.2%増）、営業利益6,829百万円（同36.8%増）、経常利益6,904百万円（同34.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,318百万円（同37.7%増）と増収増益を確保し、いずれも過去最高の業績となりました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は99,143百万円と前連結会計年度末に比べ3,387百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1,659百万円、長期預金が1,500百万円それぞれ増加したこと等によります。負債は14,792百万円と前連結会計年度末に比べ247百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が467百万円増加したものの、長期借入金が396百万円、短期借入金が250百万円それぞれ減少したこと等によります。純資産は84,351百万円と前連結会計年度末に比べ3,634百万円増加いたしました。これは主に利益獲得等により利益剰余金が3,119百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年4月5日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2021年10月1日）に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,852	34,015
受取手形及び売掛金	8,916	10,576
有価証券	403	1,204
たな卸資産	1,862	1,685
その他	322	340
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	45,351	47,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,439	10,518
機械装置及び運搬具（純額）	3,709	4,001
土地	24,154	24,343
建設仮勘定	584	374
その他（純額）	445	489
有形固定資産合計	39,334	39,726
無形固定資産		
のれん	343	305
その他	293	294
無形固定資産合計	637	599
投資その他の資産		
投資有価証券	8,338	7,437
長期預金	—	1,500
繰延税金資産	1,229	1,259
その他	871	806
貸倒引当金	△7	△1
投資その他の資産合計	10,433	11,002
固定資産合計	50,404	51,328
資産合計	95,756	99,143

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,542	3,602
短期借入金	980	730
1年内返済予定の長期借入金	802	793
未払法人税等	1,850	2,317
賞与引当金	405	485
その他	3,288	3,056
流動負債合計	10,868	10,985
固定負債		
長期借入金	2,325	1,928
役員退職慰労引当金	8	7
退職給付に係る負債	1,065	1,115
その他	772	756
固定負債合計	4,170	3,806
負債合計	15,039	14,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,147	7,158
利益剰余金	60,708	63,827
自己株式	△329	△323
株主資本合計	73,909	77,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83	130
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	83	130
非支配株主持分	6,724	7,175
純資産合計	80,717	84,351
負債純資産合計	95,756	99,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	25,873	29,041
売上原価	17,829	19,055
売上総利益	8,044	9,986
販売費及び一般管理費	3,053	3,157
営業利益	4,990	6,829
営業外収益		
受取利息	32	29
受取配当金	12	11
受取保険金	75	2
出資金運用益	8	—
受取補償金	8	18
その他	17	17
営業外収益合計	154	78
営業外費用		
支払利息	3	2
保険解約損	2	0
その他	0	0
営業外費用合計	5	3
経常利益	5,140	6,904
特別利益		
固定資産売却益	9	13
特別利益合計	9	13
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	17	29
役員退職慰労金	339	—
特別損失合計	357	29
税金等調整前四半期純利益	4,791	6,888
法人税、住民税及び事業税	1,643	2,173
法人税等調整額	△165	△65
法人税等合計	1,478	2,107
四半期純利益	3,313	4,781
非支配株主に帰属する四半期純利益	178	463
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,134	4,318

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	3,313	4,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	80
退職給付に係る調整額	2	1
その他の包括利益合計	△41	81
四半期包括利益	3,271	4,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,085	4,365
非支配株主に係る四半期包括利益	186	497

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2021年6月30日開催の取締役会決議に基づき、2021年9月1日付で株式分割を行っております。

1. 株式分割の目的

当社株式の流動性の向上と株主還元を目的として、当社株式の分割を実施するものです。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2021年8月31日(火曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき、1.2株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	43,000,000株
今回の分割により増加する株式数	8,600,000株
株式分割後の発行済株式総数	51,600,000株
株式分割後の発行可能株式総数	79,200,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2021年8月10日(火曜日)
分割基準日	2021年8月31日(火曜日)
分割効力発生日	2021年9月1日(水曜日)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり四半期純利益	61円05銭	84円06銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. その他

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。